

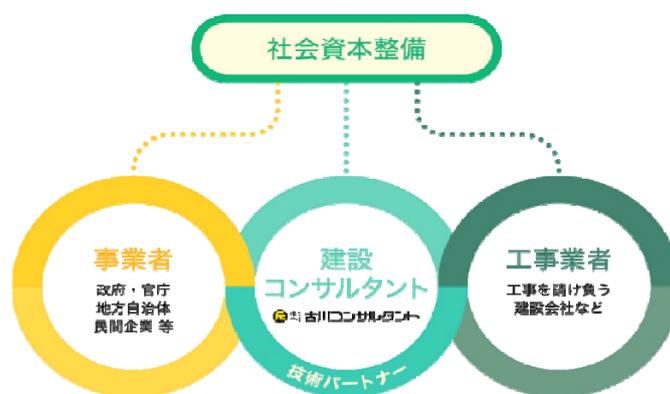


自然を生かして
人を生かす

<https://www.furukawact.co.jp/>

建設コンサルタント ⇒ いったい何をする職業なの？

人々が安心・安全な暮らしを望む上で、社会資本整備というものは必要不可欠です。私たちの業界は、この生活基盤の基となる、道路や街並み、上下水道などあらゆる社会資本の整備をしていくために、事業者様の事業執行を支援しています。国・県・市町村等の官公庁より仕事を請け負い、基盤整備に関わる企画から測量・調査・設計・施工管理まで、幅広いニーズに即応します。また、時代が変化するとともに要求される支援内容も変化していきます。その変化を常に捉えながら、社員一人ひとりの経験や技術を最大限に活用し、常に技術革新を目指し、地域の皆様の生活向上に役立つ社会資本整備の推進に貢献していきます。



～ごあいさつ～



代表取締役 古川 篤

当社は、昭和29年に県内の業界では、いち早く創業し、中国管内の公共事業に努力して参りました。

創業六十数年を経過し、その間における技術の進歩はめざましく、時代に対応すべく人材の確保・先端技術の導入等に拡大充実をはかっております。

未来の、住みよく優しい地域づくりに総合コンサルタントのエンジニアとして、貴方の豊かな能力と活力を地球社会・地域社会のために生かしてみましよう。

創造力で未来を開いていきましょう。

～せんぱいの声～



☺ 幼い頃から建築物を設計することに興味があり、高校では工業高校に進学しました。高校で専門的な知識を学び、社会人になってもこの分野で働きたいと思い、この会社を選びました。

幼い頃に思い描いていた職種とは少し異なった内容ですが、今はとても楽しく仕事ができ満足しています。

☺ 測量分野はドローンや人工衛星などの最新機構を活用した技術など、日進月歩の勢いで進化しており、常に新しい情報に目を向け、日々勉強で新しく知ることが多く、やりがいと楽しさを感じています。

社会資本整備 ⇒ 実際、どんな仕事をしているのか？

建設コンサルタント

道路・河川・橋梁・上下水道などインフラ整備をするために必要な設計図や計算書の作成などを行っています。また、昨今では国土交通省による、橋梁や道路などの維持管理業務として構造物の点検・診断を行っています。



住宅やビルなどの「建築構造物」、道路や堤防などの「土木構造物」を造る段階で地中内部の不可視部分について調査を行い、その土地の強度が構造物を支えるだけの地耐力を持っているかを明らかにします。



地質調査業

測量業

弊社では用地測量を強みとしております。土地の境界を確定するために、隣接地の所有者と現地で立会を行い、境界をお互いに確認する作業を行います。隣接地との境界を確認した証として、境界確認書の作成などを行います。境界が確定したら「測量図」や登記に必要となる書類を作成します。



補償とは公共事業の施行に伴い、必要となる土地を取得し、その土地の建物、工作物、立竹木等を移転する場合の土地代や移転費用が「補償」に当たります。補償額を算定するためには、対象物件等の調査を行います。調査を行ったら、調査結果を基に図面や積算作業を行い、補償額を算定します。



補償コンサルタント

土地区画整理事業

公共施設の整備改善や宅地の利用増進を図ることを目的とし、土地の区画形質の変更および公共施設の新設や変更を行います。

区画整理によって、土地の快適性や利便性が向上します。また、宅地が形成されることにより、都市の活性化や周辺の経済効果も高まります。



一級建築士登録をしており、寺社やテナントビルの設計監理を行っています。



建築設計・監理

環境関連調査

水質調査を行うことで、工事への影響や水質の安全性などが判断できます。



UAV（ドローン）は様々な業種で活躍が期待されている新技術です。災害時には素早い被災状況の確認が出来ます。また、老朽化した橋梁の点検作業も人に代わって行うことが出来ます。



新技術（UAV）



建設コンサルタント

マスタープランの作成	河川・砂防 構造物設計	道路設計	上下水道設 計	各種構造物 設計	地下埋設物 設計	宅地造成	公園設計	橋梁点検・道 路施設点検
------------	----------------	------	------------	-------------	-------------	------	------	-----------------

地質調査

地質調査	土質調査	物理探査	地すべり工事	土壌汚染調査	土壌解析
------	------	------	--------	--------	------

測 量

基準点測量	路線測量	河川測量	深淺測量	地形測量	用地測量	3次元測量
-------	------	------	------	------	------	-------

補償コンサルタント

土地調査	物件	機械工作物	営業・特殊補償	事業損失	補償関連	総合補償
------	----	-------	---------	------	------	------

土地区画整理事業

事業計画	換地計画	事業管理
------	------	------

建築設計・監理

建築設計	監 理
------	-----

環境関連調査

水門調査・機器管理	地下水調査・機器管理	環境調査・機器管理	流量観測
-----------	------------	-----------	------

新技術（UAV）

空撮・映像処理	施設調査・点検	写真測量・レーザー測量
---------	---------	-------------

地理情報システム

地図管理	土地連携資産情報管 理	公共事業及び施設管 理	電子地図作成	地盤情報処理	ハザードマップ 作成
------	----------------	----------------	--------	--------	---------------

施工管理

道路工事	河川工事	その他建設工事
------	------	---------

各種許認可申請

法令に基づく各種許認可の申請書作成

社是（会社の基本方針）

自己の意識の向上に努め、社業の発展を通じて地域社会に貢献する

社訓（会社の行動指針）

和	誠意	創意	健康と安全
---	----	----	-------

～ 業務実績の紹介 ～

平成16年 修景設計に携わる。

島根景観賞を受賞

(出雲市今市町 二京町さくら通り)



平成29年 出雲河川国道事務所より

優良業務履行団体表彰・優良建設技術者表彰を受賞

[大橋川魚町他用地調査等業務]



令和元年 浜田河川国道事務所より

優良業務履行団体表彰・優良建設技術者表彰を受賞

[福光浅利道路(都治中部地区)用地調査等業務]



令和2年 中国地方整備局より

優良業務履行団体表彰・優良建設技術者表彰を受賞

[大田静間道路長久地区他地質調査業務]



令和2年 日本測量協会より

公共測量品質管理優秀賞「基準点部門」を受賞



令和3年 中国地方整備局より

令和2年7月豪雨災害の事後調査協力に対し「感謝状」を受領



～ 事業内容のご案内 ～

会社概要

- 社 名 株式会社古川コンサルタント
- 所 在 地 島根県出雲市塩冶町1612番地1
- 代 表 者 代表取締役 古川 篤
- 創業年月 昭和29年(1954年)1月
- 資 本 金 2,500万円
- 社 員 数 70名 (令和4年1月現在)
- 主要取引先
国土交通省、各県、各市町村、
防衛施設庁、公社、外

業務登録

- 建設コンサルタント 建30第4080号
河川、砂防及び海岸海洋部門、道路部門、下水道部門、
農業土木部門、地質部門、土質及び基礎部門、
鋼構造及びコンクリート部門
- 測量業 登録第(14)-2233号
- 地質調査業 質29第405号
- 補償コンサルタント 補30第15号
土地調査、物件、機械工作物、営業及び特殊補償、
事業損失、補償関連、総合補償
- 一級建築士事務所 島根県知事登録 第(11)1321号
- 建設業 島根県知事許可 (般-1)第5051号
- 土壌汚染指定調査機関 指定番号 2005-6-2020

沿革

- 昭和29年1月 古川測量事務所を創設
- 昭和42年7月 株式会社古川測量に名称変更
- 昭和45年7月 社屋を新築移転
- 昭和55年1月 本社社屋増築
- 昭和60年12月 株式会社古川コンサルタントに名称変更
- 平成1年8月 本社社屋増築
- 平成5年12月 本社研修センター親切
- 平成7年11月 創業40周年記念式典の挙行
- 平成27年3月 創業60周年記念式典の挙行

支店・営業所

- 広島支店
- 雲南営業所
- 山口支店
- 川本営業所
- 岡山支店
- 益田営業所
- 鳥取支店
- 大田営業所
- 西部支店
- 安来営業所
- 福山営業所

有資格者数

技術士	河川、砂防及び海岸・海洋	1名	RCCM	河川、砂防及び海岸・海洋	1名
	道路	2名		道路	4名
	上下水道（下水道）	1名		下水道	1名
	応用理学（地質）	2名		土質及び基礎	1名
	土質及び基礎	1名		鋼構造及びコンクリート	3名
	鋼構造及びコンクリート	2名		下水道 技術2級	2名
	総合技術監理	1名	測量士	21名	
認定技術管理者（農業土木）		1名	測量士補		16名
一級建築士		3名	二級建築士		3名
地質調査技士		5名	補償業務管理士		13名

～ 待遇・勤務～

- 初任給 本社規定による
- 昇給 年1回
- 賞与 年2回(夏・冬)
- 諸手当 時間外・資格・通勤・家族
- 勤務時間 8:30～17:30(実働8時間)
平均時間外労働 月15～20時間
- 勤務地 本社・各支店
- 休日休暇 日曜・祝日
土曜日(第一土曜日は出勤)
夏季休暇・年末年始休暇
(R4年度年間休日実績116日)
年次有給休暇
(R3年度取得率約70%)
- 定年 60才
(継続雇用制度あり 65才)

～ 福利厚生～

- 各種社会保険
(健康保険・厚生年金・労災保険・雇用保険)
- そくりょう&デザイン企業年金基金
- 中小企業退職金共済(定年時解約)
- 各種レクリエーション(4月・10月)
- 研修システム(社内・外)
- 資格取得費用援助(受講料・試験料等)
- スポーツ同好会(バドミントン等)
- インフルエンザ予防接種費用援助
- 育児休暇制度(取得実績あり)
- 資格合格お祝い金制度
- ジョイメイトしまね加入(R3.4～)

～ レクリエーション～



どじょうすくい



砂の美術館



バーベキュー



感労会



納涼会



卓球大会



梨狩り



プロ野球観戦

～ 認定～



- 健康経営優良法人
- こころカンパニー
(しまね子育て応援企業)



- しまね★まめなカンパニー
(健康づくり・健康経営取組事業所)

- しまね女性の活躍応援企業
- 事業継続力強化計画

- ヘルスマネジメント認定事業所



壮大なものづくり



こんな仕事があるんです